

# 九州大学エネルギーウィーク2018

去る2月1日に  
シンクロトロン光利用研究センターと  
超顕微解析研究センターの主催で  
合同シンポジウム

「量子ビームが拓く

次世代のエネルギー社会」が

九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館にて  
行われました。



特別講演に  
ストックホルム大、上海科技大  
寺崎 治 教授をお迎えし、  
『ナノポーラス結晶：  
電子とX線による構造評価』  
についてご講演いただきました。

講演①大阪大学 中川 敦史 教授  
「放射光を利用した  
生体高分子の構造解析」



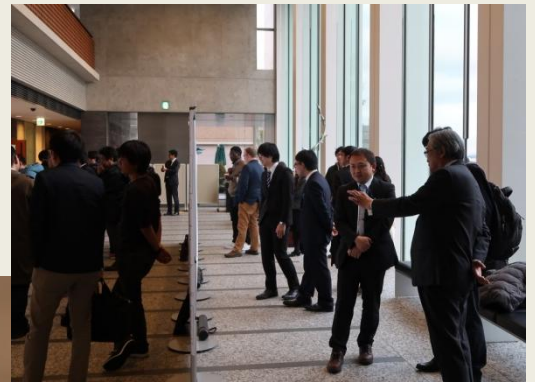
講演②京都大学 北川 宏 教授  
「元素間融合を基軸とする  
物質開発と応用展開」



当センターのユーザーズレポートでは  
バージニア工科大学 村山 光弘教授、  
九大工学研究院 村上 恭和教授、  
九大総合理工学研究院 波多 聡教授が  
成果発表を行いました。



ロビーで行われたポスターセッションでも  
活発な議論がなされました。







当日は学内外より89名の方にご参加いただき  
盛会となりました。

